

2013 国民春闘 2. 20 地域総行動のとりくみ

2012 年 12 月 16 日

第 2 回評議員会

このとりくみ(案)は、本日の評議員会で意見を集約のうえ、第 11 回幹事会(12 月 26 日)で議論のうえ、2013 年 1 月 12 日の単産・地域代表者会議で確定します。

1. 日時

2013 年 2 月 20 日(水)

2. 地域総行動の目的ととりくみ

(1) 目的

- ① 2013 国民春闘での要求実現、名古屋市長選挙勝利をめざして愛労連の総力をあげて地域でのとりくみを展開します。
- ② 評議員会で提起した春闘情勢をふまえ、賃金引き上げ・まともな雇用の実現をはじめ、社会保障改悪反対、消費税増税、憲法改悪阻止などの課題を軸に県内全域で宣伝行動を展開します。
- ③ 名古屋市内は、河村市政批判、革新市政実現にむけた宣伝内容とし、全市域でとりくみます。
- ④ 春闘勝利、革新市政実現をめざし、大きく県内・名古屋市内の雰囲気を変えていくとりくみとし、これまでの規模を大きく上回る参加、全組合員に参加をよびかけることとします。
- ⑤ とくに重視すべき課題として、公務員賃金切り下げ反対が民間賃金に連動し、引き下げ競争をいっそう加速させること、賃上げは内需拡大につながる大義あるたたかいであること、グローバル企業優遇では国民経済がさらに悪化することを告発し、諸階層との共同をひろげていく第一歩とします。

(2) とりくみの具体化

- ① 早朝宣伝を実施——全県下駅頭での宣伝を実施します。地域労連は少なくとも 1 か所ないし 2 か所ではのぼりを立て、音出し宣伝を実施します。各駅等とも 4～5 人程度の参加者を確保しゼッケンを着用して実施します。
- ② 昼の行動——とりくみが非情に困難になっていますが、最大限実施できるよう追求します。
 - ・中立労組(業界団体含む)訪問活動をおこないます。
 - ・各地域で行政・商工会議所(商工会)などへの要請行動をおこないます。
 - ・名古屋市内は市長選挙勝利にむけた独自の行動を計画します。
- ③ 夜の行動——決起集会などを実施。少なくとも要求交流集会・学習会は実施することとします。
- ④ 地域によっては、未組織労働者を対象にした「公開労働講座」を計画します。

(3) 宣伝物の準備

- ① 宣伝物は愛労連で準備しますが、各駅等4～5人で1時間程度の宣伝行動を前提に、前回より多めにチラシを渡します。
- ② ゼッケンやのぼりが必要な場合、愛労連まで連絡して下さい。

※早めに計画を集約します。

以上